

情報セキュリティ事故を想定した「2025 年度 BCP 訓練」を実施

～新たな事象への対応力向上を目指して～

新日本空調株式会社（代表取締役社長 廣島 雅則）は、10 月 8 日、本社において「2025 年度 BCP 訓練」を実施しました。

本訓練は、一部の施工現場および支店における情報セキュリティ事故の発生を想定し、危機発生時における業務継続体制の強化を目的として実施したものです。

本社に緊急対策本部および本社対策本部を設置し、全国の事業部門長や管理職を含む約 166 名が参加し、初動対応から、状況変化に応じた社内外への対応までを検証しました。

訓練後は振り返りを行い、対応上の課題や改善点について意見交換を実施しました。

緊急対策本部長である廣島社長は、「情報セキュリティ事故は、事業継続に大きな影響を及ぼす可能性のある重要なリスクである。今回の学びを踏まえ、実際の危機発生時に迅速かつ適切に対応できる体制を一層強化していく。」と総括しました。

当社は、今回の訓練で浮き彫りとなった課題の解決を図るとともに、定期的な情報セキュリティ教育の実施等を通じ、全役職員の危機対応力と事業継続体制の一層の強化に取り組んでまいります。



緊急対策本部、本社対策本部



廣島社長（緊急対策本部長）

以上

【お問合せ先】

新日本空調株式会社 経営企画本部 コーポレートコミュニケーション課 福安 麻美子

Tel : 03-3639-2701

Mail : fukuyasum@snk.co.jp